

2007年3月期決算説明会

2007年5月1日

日本電気硝子株式会社

《2007年3月期連結決算のポイント》

増収・最高益

- ・FPD用ガラス販売拡大、CRT用ガラス赤字縮小
- ・営業利益率25% 営業・経常・純利益ともに過去最高

CRT減損

- ・マレーシア・福建のCRT用ガラス生産設備(150億円)
- ・数年来のCRT用ガラス事業再編の処理にほぼメド

総資産増加

- ・設備投資拡大(FPD用ガラスやガラスファイバ中心に1,004億円)に伴い有形固定資産増加

償却期間見直し

- ・一部設備の耐用年数を短縮、過年度分臨時償却(影響額:過年度分を含め約40億円)

有利子負債減

- ・期末有利子負債残高/連結売上高 = 35%に低下

営業CF増加

- ・営業CF増加(1,000億円超)。一方、設備拡充に伴う支出増により投資CFマイナス拡大 フリーCFは+118億円に止まる

連結損益計算書

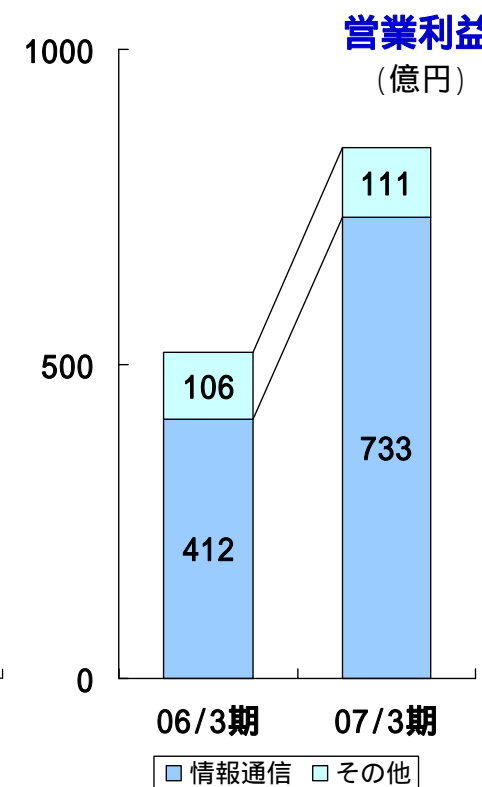
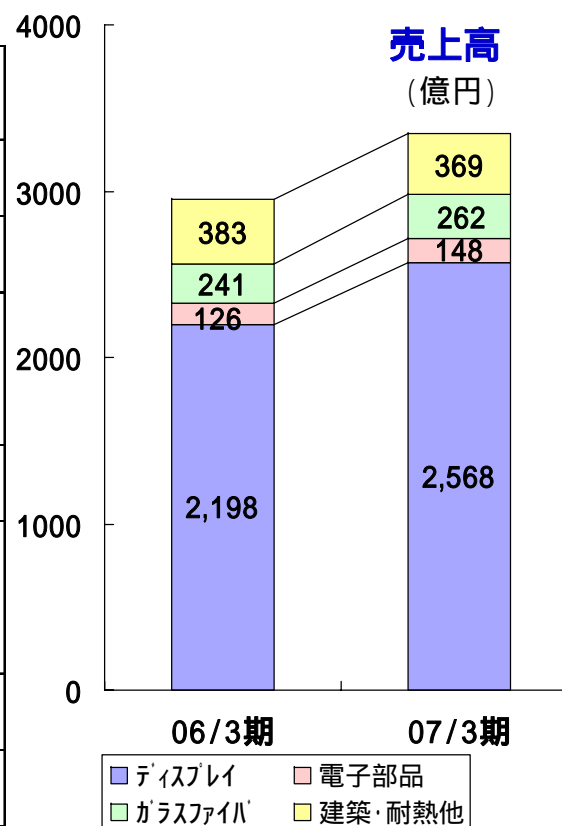
(単位:億円)

	06/3期	07/3期	増減(%)	07/3期のポイント
売上高	2,964	3,364	13.5	・FPD販売増 (プラス要因) ・売上増 ・CRT赤字縮小 ・生産性改善・原価低減 ・販売費(梱包輸送費)減少 (マイナス要因) ・原燃料価格上昇 ・FPD製品価格下落 ・減価償却費増加 ・前期損益修正益減少 ・事業整理損失 0 ・固定資産臨時償却費(17億円) ・CRT設備減損(150億円) ・中国石家荘合併解消(06/3)
営業利益	519	845	62.8	
営業外損益	25	31		
経常利益	493	814	64.9	
特別損益	509	180		
税前利益	16	633		
法人税等	45	232		
少数株主損失	94	2		
当期純利益	32	403	1149.1	

部門別(ガラス事業)の状況

(単位: 億円)

	06/3期	07/3期	増減 (%)
ガラス事業	2,949	3,349	13.6
情報・通信関連	2,325	2,717	16.9
ディスプレイ用	2,198	2,568	16.9
電子部品用	126	148	16.9
その他	624	632	1.2
ガラスファイバ	241	262	8.9
建築・耐熱他	383	369	3.6
その他	14	14	0.8
合計	2,964	3,364	13.5



ディスプレイ:

LCD ~ 薄型TV用市場拡大を背景に大幅増加、4Qは季節要因 + 設備修理等で伸び悩み

PDP ~ 得意先増産に伴い販売伸長

CRT ~ 事業縮小による出荷減少、前期中の価格下落も影響

電子部品用:

光関連復調、イメージセンサ用も好調

ガラスファイバ:

自動車部品向け高機能樹脂用をはじめ需要拡大、好調な販売続く

マレーシア子会社増設設備が昨年6月から稼働、下期に寄与

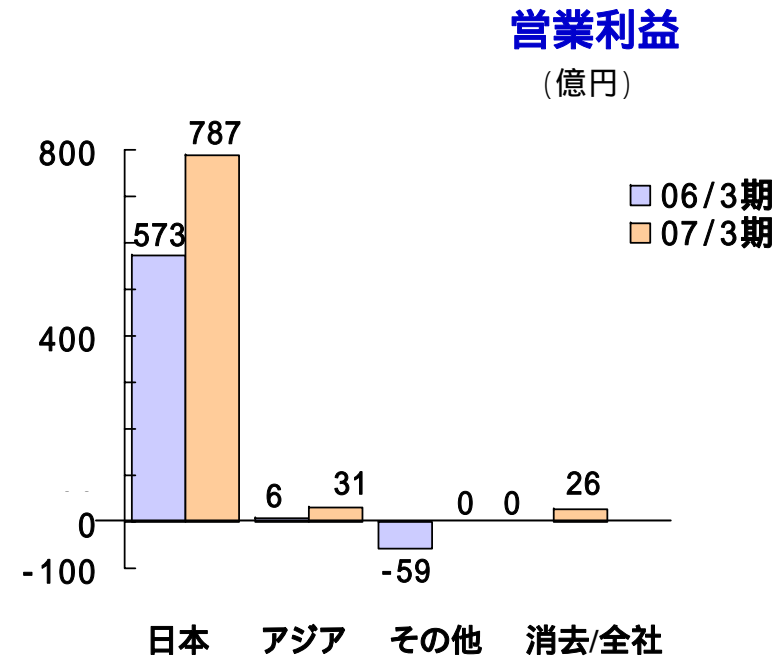
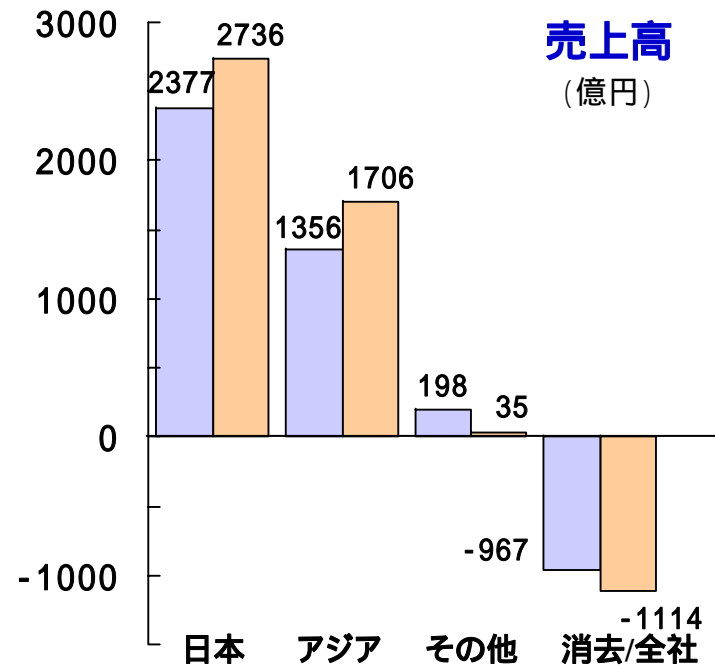
建築・耐熱他:

耐熱ガラス販売好調。照明・薬事用他振るわず

所在地別セグメントの状況

所在地別売上高・営業利益

(注) 日本以外の区分に属する主な国・地域
 ・アジア ……マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾
 ・その他 ……米国、メキシコ、英国



日本: FPD関連中心に売上・利益増加、CRT赤字解消
アジア: CRT減収・赤字縮小 液晶加工拡大・利益寄与
その他: 米・欧CRT生産停止 売上ほぼ消滅、赤字解消

連結貸借対照表

(単位:億円)

	06 / 3末	07 / 3末	増減		06 / 3末	07 / 3末	増減
流動資産	2,161	2,087	74	負債	2,506	2,431	75
現金・預金	863	853	9	支払手形・買掛金	361	467	106
受取手形・売掛金	705	728	23	借入金	1,227	1,162	64
たな卸資産	407	397	10	未払金	373	307	65
その他	185	106	78	未払法人税等	169	158	10
				その他	375	334	40
固定資産	2,698	3,109	411	純資産	2,353	2,765	411
有形固定資産	2,332	2,746	414	株主資本	2,235	2,636	401
無形固定資産	8	8	0	評価・換算差額等	74	82	8
投資その他の資産	358	354	3	少数株主持分	43	46	2
合計	4,860	5,197	336	合計	4,860	5,197	336

(ポイント)

- ・**流動資産**: 受取手形・売掛金～販売増加に伴う売上債権増加、その他～繰延税金資産減少
- ・**固定資産**: 有形固定資産～FPD関連設備中心に増加
- ・**負債**: 支払手形・買掛金～生産拡大に伴う仕入債務増加
借入金～売上高に対する有利子負債比率35%
未払金～製造設備関係その他減少
- ・**純資産**: 株主資本～利益剰余金増加、株主資本比率52%

連結キャッシュフロー計算書

(単位:億円)

	06/3期	07/3期	増減
営業活動によるキャッシュフロー	713	1,077	364
税前利益(損失)	16	633	
減価償却費	301	380	
減損損失	114	150	
事業整理損失	277	-	
売上債権の増加額()又は減少額	68	11	
たな卸資産の減少額	44	19	
仕入債務の増加額	45	74	
その他	122	169	
投資活動によるキャッシュフロー	565	959	394
固定資産の取得による支出	590	1,004	
その他	25	45	
財務活動によるキャッシュフロー	297	94	203
長短借入金の増減	281	65	
その他	15	29	
現金等に係る換算差額	33	24	
現金等の増加額又は減少額()	115	48	164
現金等の期首残高	979	863	
連結除外に伴う現金等の減少額	-	57	
現金等の期末残高	863	853	9

(ポイント)

営業CF増加:

- ・税前利益増加
- ・減価償却費増加～投資拡大、一部設備の耐用年数見直し
- ・CRT縮小費用の減少

投資CFマイナス拡大:

- ・FPD用ガラス他設備拡充

フリーCF縮小: +118億円
(前期比 -29億円)

財務CFマイナス縮小:

- ・前期は社債償還(200億円)あり

連結株主資本等変動計算書

(単位：億円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株 主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	計	その他有 価証券評 価差額金	為替換 算調整 勘定	計		
06 / 3末残高	183	201	1,856	6	2,235	70	3	74	43	2,353
当期中の変動										
剰余金の配当	-	-	31	-	31	-	-	-	-	31
当期純利益	-	-	403	-	403	-	-	-	-	403
自己株式	-	0	-	1	1	-	-	-	-	1
その他	-	-	31	-	31	-	-	-	-	31
株主資本以外の項 目の変動額(純額)	-	-	-	-	-	1	9	8	2	10
当期中の変動額合計	-	0	402	1	401	1	9	8	2	411
07 / 3末残高	183	201	2,259	8	2,636	69	13	82	46	2,765

2008年3月期の見通し

対処すべき課題

「成長軌道」へ～コア事業の強化

- ・LCD～新設備戦力化、設備改善・増強等を通じた能力拡充・歩留まり改善
大板ニーズへの対応推進
グリーン・ガラスへの着実な対応
- ・PDP～得意先増産への対応、生産性向上
- ・CRT～市場縮小に応じた生産再編

バランスのとれた事業構造の構築

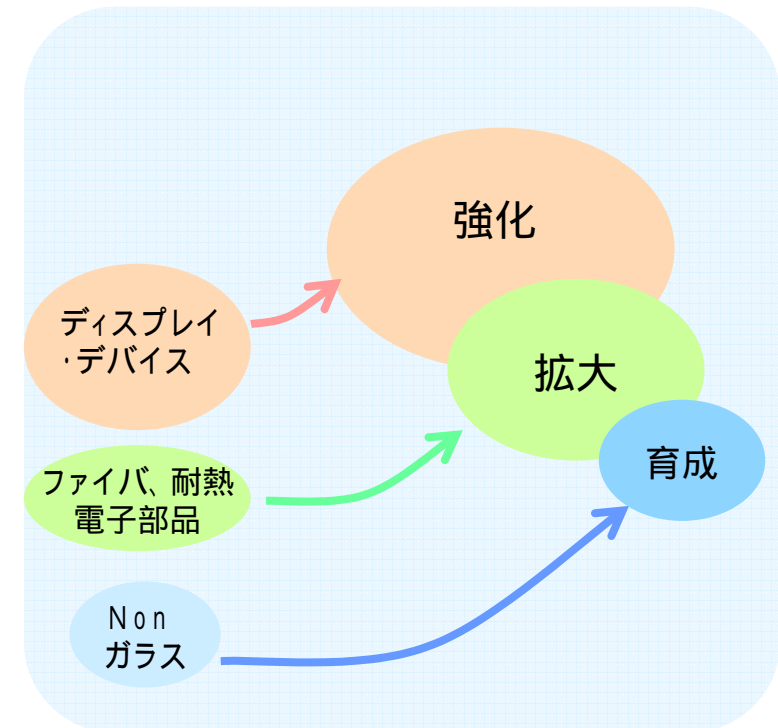
- ・ガラスファイバ～設備増強、高機能樹脂用やARGに注力
- ・耐熱～優れた特性を活かし、用途開発・事業拡大
- ・電子部品～イメージセンサや光関連向けなど成長期待

次なる時代の事業育成

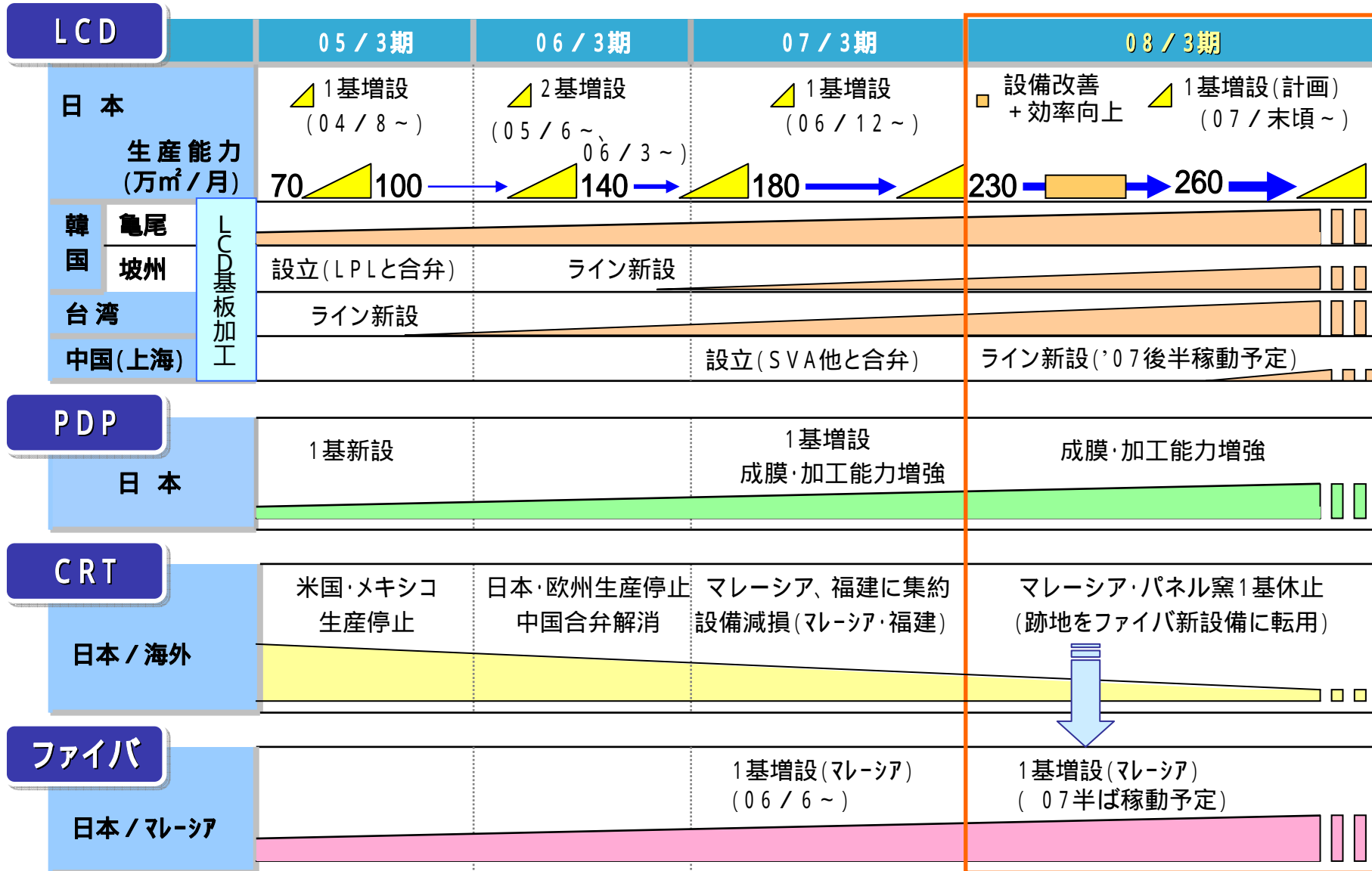
- ・「NON-ガラス」分野の育成に注力

経営・財務体質の強化

- ・キャッシュフロー重視の経営
- ・有利子負債削減計画に基づく財務体質の強化

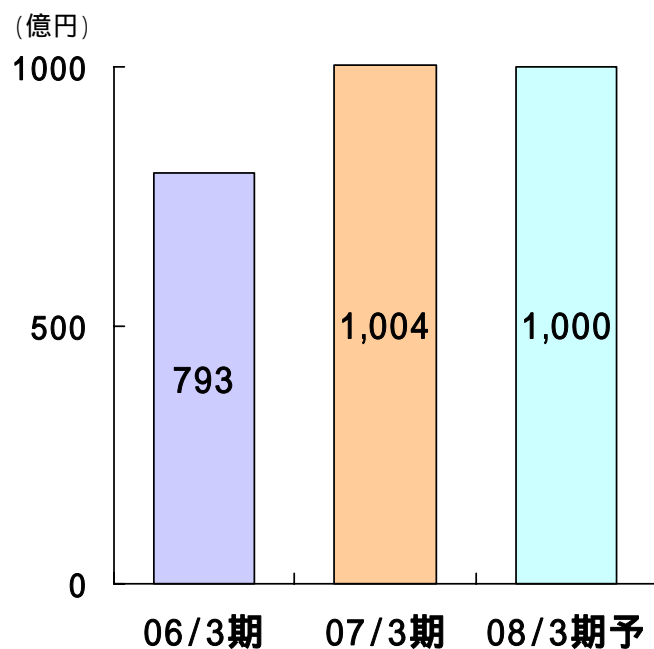


対処すべき課題～新年度の事業展開

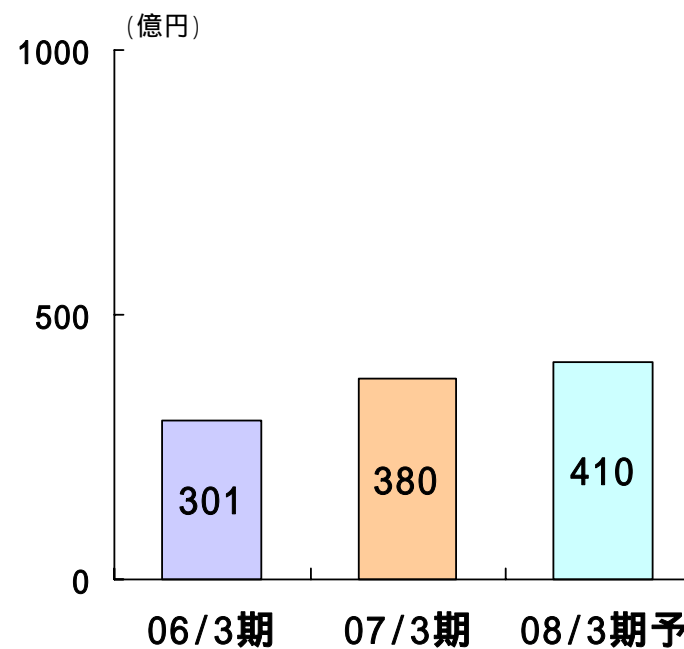


対処すべき課題～設備投資・減価償却の見通し

設備投資



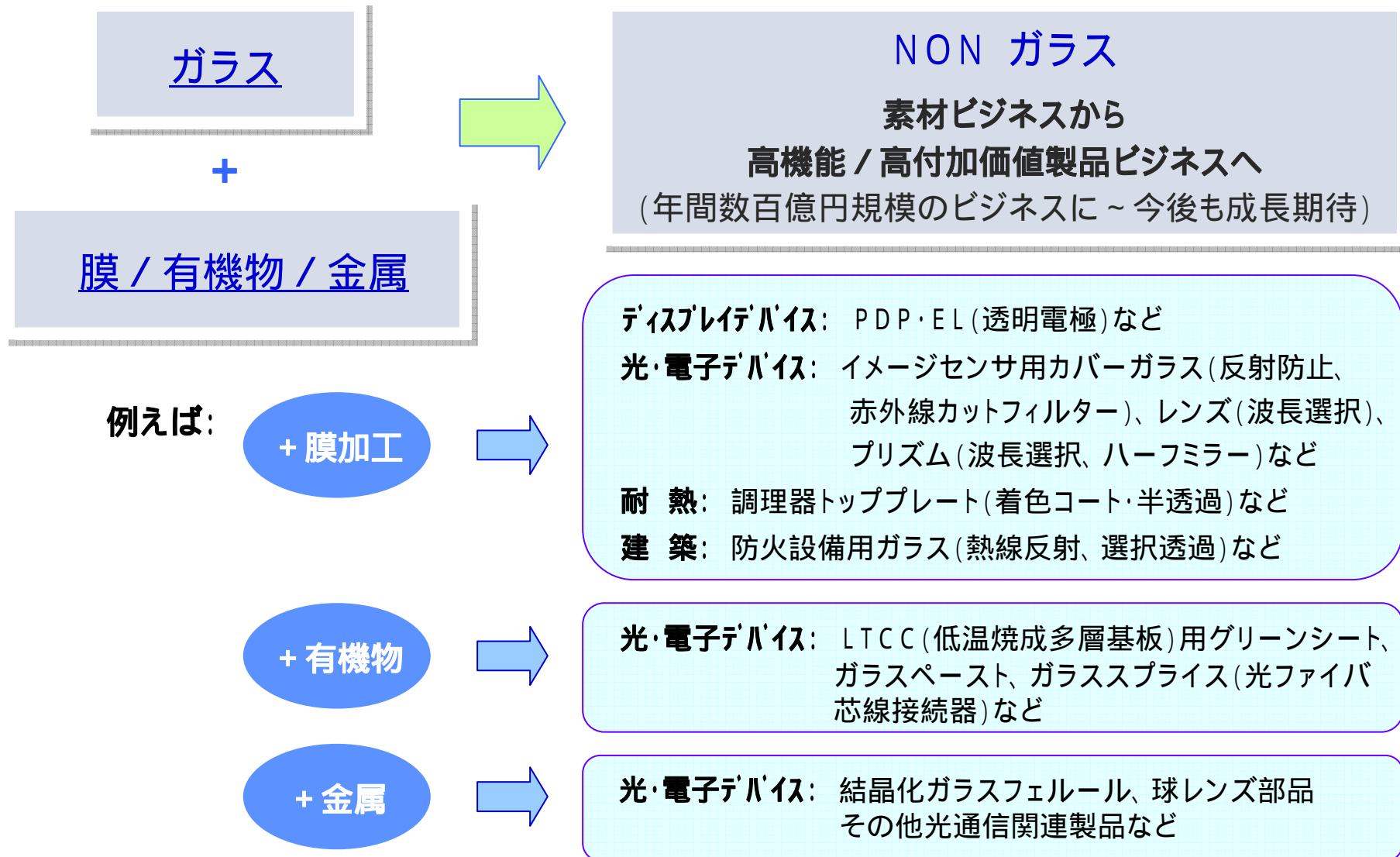
減価償却費



設備投資: FPD関連、ガラスファイバなど高水準の投資継続

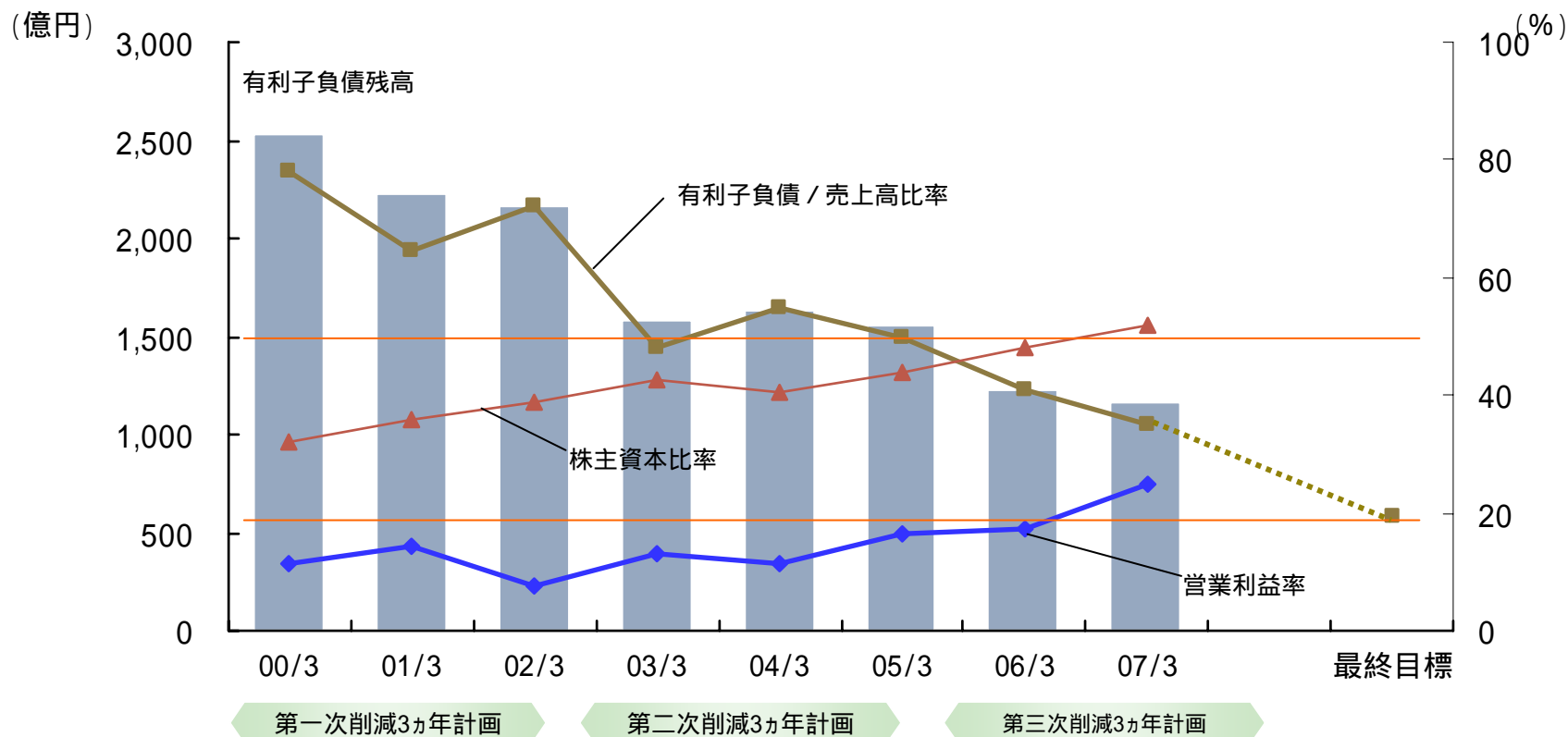
減価償却: 設備投資拡大 + 税制改正等に伴い増加

対処すべき課題～NON-ガラス分野の取り組み



対処すべき課題～財務体質の強化

有利子負債・株主資本比率・営業利益率の推移



経営体質は着実に改善

- ・有利子負債はさらに減少 (有利子負債 / 売上高比率は35%に)
- ・株主資本比率は50%超に
- ・営業利益率25%を達成

連結通期業績予想

(単位:億円)

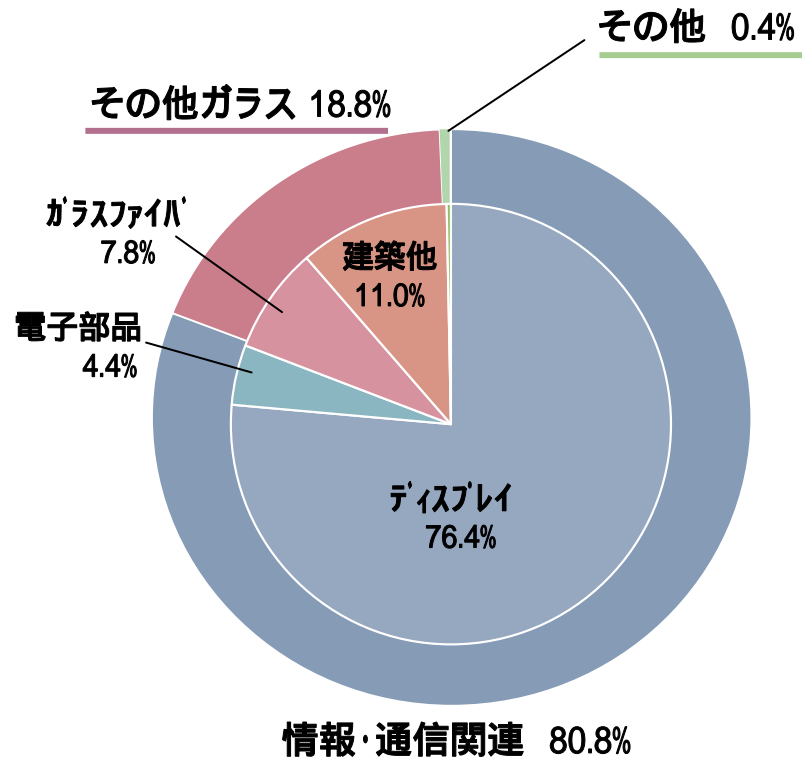
		07 / 3期	08 / 3期(予想)		ポイント
		通期(実績)	中間期	通期	
売上高		3,364	1,700	3,600	FPD:市場拡大も価格動向懸念 CRT:市場縮小、厳しい環境続く 堅調な販売見込む 需要旺盛、新設備は下期から寄与 耐熱:堅調、建築:横ばい (懸念材料) 製品価格動向、生産性改善の進捗 投資拡大、償却負担増など
情報 通信	ディスプレイ用ガラス	2,568	1,280	2,720	
	電子部品用ガラス	148	75	155	
その 他	ガラスファイバ	262	155	330	
	建築・耐熱その他	369	185	385	
その他		14	5	10	
営業利益		845	350	800	
経常利益		814	340	750	
特別損益		180	0	0	
当期純利益		403	200	430	

1株当り年間配当金	11円	8円
------------------	-----	----

株式分割(1:1.5)を2007年4月に実施、分割前基準では1株当り12円

(ご参考) 当社の売上構成

売上構成：07 / 3期



情報・通信関連	ディスプレイ用ガラス	FPD	LCD: 基板ガラス、バックライト用ガラス PDP: 基板ガラス、ガラスペースト	
		その他	ブラウン管用ガラス	
	電子部品用ガラス	光関連	光ファイバ接続用キャピラリー/フェルル 球レンズ/レンズ部品 / 非球面レンズ硝材	
		電子デバイス用	粉末ガラス 板ガラス 管ガラス	
その他	ガラスファイバ	ガラスファイバ	機能樹脂用チョップドストランド プリント配線基板用ヤーン 強化プラスチック用ロービング 耐アルカリ性ガラスファイバ	
		建築用他	建築用	ガラスブロック 結晶化ガラス建材<ネオハリエ>・<フレ> 防火設備用ガラス<ファイアライト> 放射線遮へい用ガラス インテリア/エクステリア用ガラス
		耐熱用	超耐熱ガラス<ネオセラム> 耐熱ガラス<ネオレックス>	
	建築用他	その他	照明用ガラス 医薬・理化学用ガラス 魔法びん用ガラス	

予想に関する留意事項

本資料に記載されている業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成されたものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。